

広報

# にゅげん

昭和63年1月1日発行  
発行所 入善町役場  
富山県入善町入膳3255  
☎0765-72-1100(〒939-06)

1月号

No.366



台湾とのライオンズクラブ交流



韓国・板門店での一コマ(町派遣事業)



中国の農業研修生・雨さん

## 国際交流 花盛り

国際化時代を迎えて入善町は……

### 今月のページ

- 2……国際化は外から町を見直すチャンス
- 6……広報にゅげんアンケート
- 8……暮らしを彩るみなさんの声
- 10……そこから見たにゅげん・カメラトピックス・ふるさとの歴史
- 12……ティ・サービスセンターいよいよオープン・善意の窓
- 14……この人・グループ登場・はりきってます
- 16……あなたと図書館・今月のさわやかさん・編集室

アメリカの技術者と意見交換する富山日本電気株の社員





# 国際化は外から町を見直すチャンス

もつと海外へ目を向けてみませんか

「国際化」「国際交流」といった言葉をよく耳にします。経済や文化、スポーツ、学術などさまざまな分野で幅広く使われています。国際化時代を迎え、県内でも海外の自治体と友好・姉妹都市を結び、国際間の理解と親善を深めている市町村があり、今後ますます国際交流事業が盛んになっていくものと考えられます。今月は、町の国際交流についてレポートしてみます。

## 増えてきた 姉妹都市提携

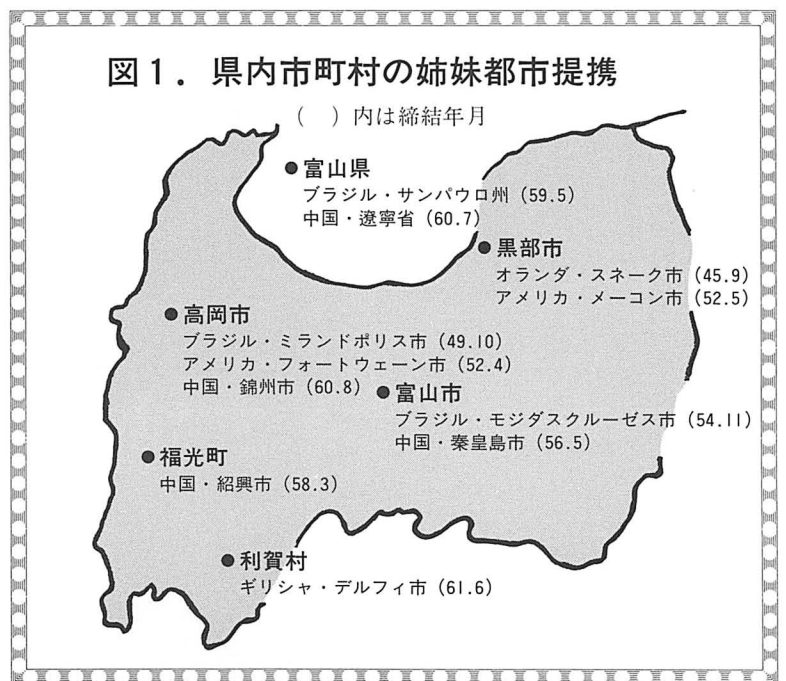
円高差益の影響で、ますます海外へ行く人が多くなったとか。新婚旅行はもちろん、独身OLから敬老会のみなさんまで、だれもが気軽に海外旅行を楽しむことができるようになりました。

また、海外のニュースなども新聞やテレビのマスコミを通して入手することができ、国際的な視野から物事を判断することが必要になってきています。そこで注目されるのが国際化という言葉。各自治体も姉妹都市提携や国際交流事業などでしきりに国際的な感覚を身につけてもらおうと努力しているようです。

県内の各自治体も国際化時代を迎えてさまざまな取り組みを始めています。友好姉妹都市を結んでいるのは5市町村(図1参照)。提携のきっかけは3つのパターンに分けられます。

図1. 県内市町村の姉妹都市提携

( ) 内は締結年月



1つは地元の企業が仲介したケース。黒部市の場合はYKKの出先があり、富山市の相手モジ市も現地に不二越の子会社があります。

2つ目は因縁や共通項があった場合。福光町は日中国交回復に尽力した故松村謙三氏の関係。県や富山、高岡市とブラジルの州市とは県人の移住者が多かったため。利賀村とデルフィ市とは同じ演劇祭開催地という縁です。

3つ目は各自治体の強い働き掛け。県と遼寧省、富山と秦皇島市、高岡と錦州市などの場合が掲げられます。

昭和62年1月現在で381の自治体が外国の都市との間に姉妹・友好都市提携をしており、相手国も39か国1地域にわたっています。そのほか、32の都道府県が外国の州(省)と姉妹・友好関係を結んでいます。

分かるかな?入善弁

お年寄りには懐しく、若い人は首をひねるかもしれない入善弁。さて、今月はどんな「ことば」が登場するやら…。

Honorable Haruo Yunoki  
Town Office  
3255 Nyuzen, Nyuzen-machi  
Shimonikawa-gun 939-06  
Toyama, Japan

Honorable Mayor Yunoki:  
First, let me send greetings to you and the people of Nyuzen, from the people of Forest Grove.

Next, I would like to thank you, on behalf of our community, for the lovely tulips your City sent last year. They are planted at the base of the sign that welcomes visitors to Forest Grove, and are a pleasant addition to our City's entrance.

Once again this year, the Forest Grove Chamber of Commerce is honoring the visiting NEC engineers, and I am pleased to be a part of the ceremony. I believe sincerely that we all gain from cultural exchanges such as this one. Perhaps one day Nyuzen and Forest Grove will be linked more formally, through the Sister City Program.

の対応は、市町村や民間が一体と

県、の学術国際課では「国際化へ

を深めるために一役買っています。

とビデオオカセットにより海外の映

像を鑑賞できる部屋」などが設置

され、県民の国際的な関心や理解

を深めるために一役買っています。

料展示室や国際交流ラウンジ・ピ

テオ・ブース（レーザーディスク

とビデオオカセットにより海外の映

像を鑑賞できる部屋」などが設置

され、県民の国際的な関心や理解

を深めるために一役買っています。

の拠点として、県が設置したもの

です。センター内には国際交流資

料展示室や国際交流ラウンジ・ピ

テオ・ブース（レーザーディスク

とビデオオカセットにより海外の映

像を鑑賞できる部屋」などが設置

され、県民の国際的な関心や理解

を深めるために一役買っています。



入善町長  
柚木春雄

国際感覚あふれる事業を手掛けていきます

新年明けましておめでとうございます。すがすがしい初春をお元気で迎えになったことと存じます。

国際化時代到来ということで、入善町も昭和60年に中国、昨年は韓国へ研修団員を派遣する国際文化交流事業を実施し、町民のみなさんに国際的な視野を広めていただいています。今後も2年に1度の割で行っていくつもりです。

アメリカのフォレスト・グローブ市とは将来、姉妹都市を提携したい考えです。すでにF市では姉妹都市を結ぶための委員会を設立したとのことですが、当町でも富山日本電気(株)や議会と相談し、姉妹都市の実現に向けて努力したいと思っています。若手技術者との交流会、子どもたちの絵や両国の写真の交換など、町民のみなさんが気軽に参加できるように交流になればと期待しているところです。

社会教育の分野でも海外滞在経験者による講習会や、実際に話せる英会話教室などにも力を入れていきたいと考えています。21世紀に向けたみなさんの国際感覚あふれる意見をお聞かせください。

地方自治体が  
橋渡し役を

昨年9月、富山駅前オープンした「マリエとやま」内に「富山県国際文化センター」が開設されたことを、みなさんご存じでしょうか。かねて各方面から待望されていた県民の国際交流と文化活動の拠点として、県が設置したものです。センター内には国際交流資料展示室や国際交流ラウンジ・ピテオ・ブース（レーザーディスク）とビデオオカセットにより海外の映像を鑑賞できる部屋」などが設置され、県民の国際的な関心や理解を深めるために一役買っています。

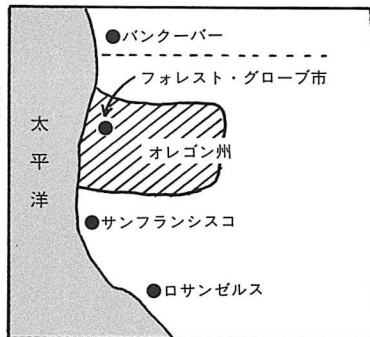
の対応は、市町村や民間が一体と県、の学術国際課では「国際化へを深めるために一役買っています。」とビデオオカセットにより海外の映像を鑑賞できる部屋」などが設置され、県民の国際的な関心や理解を深めるために一役買っています。

料展示室や国際交流ラウンジ・ピテオ・ブース（レーザーディスク）とビデオオカセットにより海外の映像を鑑賞できる部屋」などが設置され、県民の国際的な関心や理解を深めるために一役買っています。

の拠点として、県が設置したものです。センター内には国際交流資料展示室や国際交流ラウンジ・ピテオ・ブース（レーザーディスク）とビデオオカセットにより海外の映像を鑑賞できる部屋」などが設置され、県民の国際的な関心や理解を深めるために一役買っています。

期待される  
姉妹都市構想

さて、入善町の場合はいくつと具体的にどの都市と姉妹都市提携を結ぶという話にはなっていない。しかし、友好関係を持続している都市があります。アメリカのオレゴン州フォレスト・グローブ



市がそうです。町にある富山日本電気(株)とF市のテクノロニクス社（電子回路製造）が、60年夏から技術者交流を始めたのがきっかけで、両社の若手エンジニアが、半年間ずつ交換社員として滞在。社員宅でのホームステイも両国の相互理解を深めています。

柚木町長とF市長とのメッセーJ交換も何回か行われ、F市の商工会議所が姉妹都市を強く望んでいると現地のマスコミで報道されました。入善町の特産物チューリップは、F市の入口に植えられ、観光客の目を楽しませているそうです。

▼フォレスト・グローブ市：人口約2万人。農業、食品加工、電子回路板製造業などが主な産業。豊かな自然に恵まれた市。

あなたも  
海外へ

# 21世紀への架け橋 海外派遣

## 明日に向けた人と文化の交流を

最近、県内の各自治体で盛んになってきている海外派遣。中国や韓国、アメリカなどにも団員が派遣されています。入善町でも昭和60年に中国、62年に韓国と、合計62名が入善町の代表として海外へ渡り、国際親善に役買っています。

このページでは町の海外派遣に参加した人たちなどから、今後の国際交流について意見を述べてもらいました。

### 的を絞った研修に

#### 青年海外研修に 昭和60年参加



上田 斉さん  
(上田・28歳)

国際青年年(昭和60年)に町の青年海外派遣で中国へ行ってきました。初めての海外旅行なので、期待と不安が入り交じっていました。参加してみてもよかったです。

中国大陸はとにかくスケールが大きく、歴史と伝統は日本と比べものになりません。しかし、経済面での立ち遅れは一目瞭然。そのため、中国の人たちは日本に対してすごく関心が高く、進んだ技術

を吸収したいという意欲が旺盛です。研修で一番印象に残っているのが上海外国語学院。生活習慣や文化の違いなど、学生たちと直接話しをすることができたからです。

そのときに痛感したのが自分の語学力のなさ。これから海外へ出る機会がますます多くなることは確実です。相手の考えていることを理解するための第一歩が、その国の言葉。ある程度の会話ができる

ようにしたいものです。

生活習慣も違うので最低限のマナーも事前に学んでいくべきだし、自分たちは入善町のスポークスマンだという意識を持って、海外派遣に参加することが大切ですね。どの市町村の海外派遣事業も観光旅行的な面が多いのではないのでしょうか。もちろん時間的な制約もありますが、青年との交流や市場視察など、もっと的を絞った内容にしてほしいですね。



大割かをるさん  
(泊高3年・野中)

夫の海外転勤で子どもと5年間ホンコンに住んでいました。英語と広東語を使っていました。外国語が話せないと一歩踏み込んだ会話はできません。海外で生活するときは、日本のこともよく知らないと困ります。短期間で相手の国を理解することは難しいので、じっくりと腰をすえた国際交流を図っていくことが大切だと思います。



佐藤 節子さん  
(主婦・横山)

2年前に高校の海外派遣でアメリカの西海岸へ行ってきました。ホームステイしたことが一番印象に残っています。家族同様にかわいがってもらったので、今でも文通しているんです。日本と違って子どもにもあまり干渉しないのも気に入りました。アメリカに行ってから英語が大好きになり、英語スピーチコンテストの県代表にも選ばれました。



あなたも参加  
できます…♡



### \* 英会話教室

「英語ぐらい話せなくちゃ」。学校で何年間も習ったのに、実際に外人の前へ出ると何も話せない人いませんか。そんな人は町主催の英会話教室に入ってみてはいかがでしょう。連絡先 ☎72-1100 ㊟612社会教育係

### \* 県青年海外派遣事業

昭和46年から始まったこの事業も、今年で17回目を数えました。今まで約2,000名の人たちが20か国に派遣されています。参加資格は20歳以上30歳未満の男女です。若いときにぜひチャレンジしてみませんか。

### \* 県婦人海外派遣事業

30歳以上55歳未満の人を対象にしたこの事業は、昭和56年から始まり今年で7回目。西ドイツやアメリカ、カナダなど7か国を訪問。帰国後は婦人グループのリーダーとして活躍している人も多いようです。

詳しいことは ☎0764 (3) 4111 県婦人青少年課へ。

この他にも、青年海外協力隊や県海外技術研修員、海外に移住している子弟を県内の大学に受け入れる県費留学生などの制度もあります。



11月28日、県民会館で開かれた国際交流パーティー。各国自慢の歌や踊りに参加者も大いにハッスルしたようです。

昨年の10月に青年、婦人、一般の人たち38人の中に交じって韓国へ行ってきました。5泊6日の旅で感じたことは、予想以上に韓国の近代化が進んでいること。ただ、郡部と都市部を比較すると貧富の差ははっきりしていました。もっと驚いたのが国境にある板門店。自分たちと同世代の若者が兵役についていることで、平和をより一層強く意識しました。実際に韓国へ行ったことでより親しみを覚えたことも事実。大統領選挙などは非常に関心がありました。

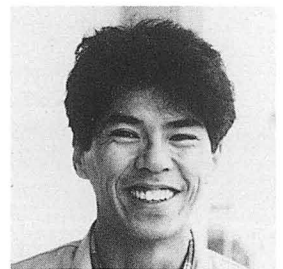
今回の交流に参加したことで、良かったことの一つは、研修団員と顔見知りになったこと。年配の人たちとも交流を図ることができました。帰国後の事後研修では毎年一度、会う約束をしたんです。海外派遣事業に参加するときは、仕事を休まなければならないので雇用者の理解も大切です。応募方法も、だれもが気軽に参加できるように配慮してほしいですね。町ではこれからも二年に一度、海外研修を行うというのですが、研修地の選定もある程度考えていくべきではないでしょうか。毎回

違った場所へ行くよりも、同じ所と未長く交流を図っていくことも大切だと思います。1泊2日ぐらいのホームステイを取り入れ、その国の生活習慣を肌で体験できるようにしなければもったいないのでは。建物や道路などを作る公共事業は有形的な財産ですが、交流事業は直接、目で見ることのできない無形の財産だと思います。そのため、予算がつきにくいことも考えられますが、町の将来を見越した上で国際交流に取り組んでほしいです。肝心なのは人と人とのふれあいですから…。

各自自治体が主催する国際交流事業などの海外派遣は、これからますます増えてくることは確実です。「期待していた通り」と感激する人。「やっぱり自分の住んでいる所がいい」と思う人。文化や生活の違いに驚く人などさまざまですが、自分の目で外国を見てくることは、とりもなおさず自分たちの国や町、そして自分を見直すことになるのではないのでしょうか。一昨年、ニュースキャスターの野中ともよさんが町民会館で講演したときの話。「海外へよく出かける人が国際人ではありません。自分のこと、家族のこと、そして地域のことを考えている人こそ国際人の資格があると思います」。さあ、みなさんどうですか。あなたも国際人になれますね。

## ホームステイを取り入れて

### 国際交流事業に 昭和62年参加



前田 茂樹さん

(小杉・26歳)

## あなたも国際人に



アンケート調査をした青年議員のみなさん

見せる広報  
読ませる広報  
私たちの広報を

広報にゆうぜん  
アンケート

調査の概要

- ①期間 昭和62年11月15日～22日
- ②対象 中学生から70歳までの町在住の男女
- ③方法 青年議員がアンケート用紙を配布し回収しました。
- ④回答率 対象者400人中303人が回答（男119人、女184人）  
回答率は76%

私たちが町政について知ることのできる最大のメディアは「広報にゆうぜん」です。そこで私たちは広報紙がどれだけ町民のみなさんに読まれているのか、また、どんな内容の記事に関心があるのか、どんな要望を持っているのかアンケート調査をしました。

アンケート調査の結果を踏まえて、より内容の充実した広報紙を発行することによって、町政に対して関心を持ってもらいたいものです。

毎月 読んではいけるけれど…  
特集記事への関心はいま一歩

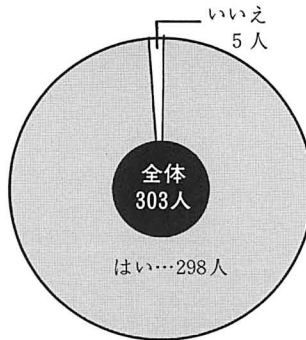
読者層は若者より年配者が中心

- 町の整備について……49人
- 文化について……36人
- 福祉について……26人

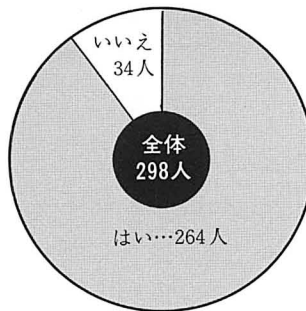
具体的には……

- 総合体育館や温水プールの整備
- 河川や道路の改修
- 中央通り線の実施計画
- 雪害対策について
- 上下水道
- 町の歴史文化(伝統行事や祭り、文化財の保護)
- 生涯教育の充実
- ボランティア活動の取り組み方
- 老人福祉について
- 障害者問題
- 青年の意識調査
- 他市町との税金の比較
- 町内企業、事業所の紹介
- 町政に関する諮問委員会などの紹介
- 町政懇談会の要望に対する解答
- 農業、商業、工業の活動状況
- リサイクル運動
- 入善町の特産物

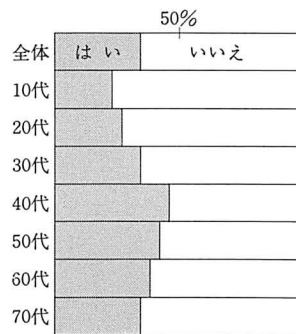
④どんな特集を組んでほしいですか？



①「広報にゆうぜん」を知っていますか？



②毎月読んでいますか？



③月別の特集であなたの望むテーマはありますか？

●すきぞい…恋愛結婚。結婚に至る経過には許嫁(いいなづけ)、見合い、恋愛、成行き、などいろいろある。新人類には、なんとなく結婚するという成行き結婚が増えているという。



意見

広報にゆうぜんを

こうしてみれば…

＜技術面＞

- 白黒印刷だと読む気がしない。カラー印刷にしてほしい。
- 活字をもっと大きくしてみれば。
- バラバラにならないように。
- 文字がつまり過ぎ。のびのびとしたレイアウトに。

＜記事内容＞

- 内容が少し難しいのでは。中学生や高校生でも読めるように。
- 一方的に資料を流しているだけではダメ。町への要望や意見を述べるコーナーを作ってほしい。
- 意見を直接聞くための目安箱を設置する。
- 内容が豊富すぎてかえって読みにくい。情報を簡素化することも考えて。
- コスモホールの催し物案内が楽しみ。

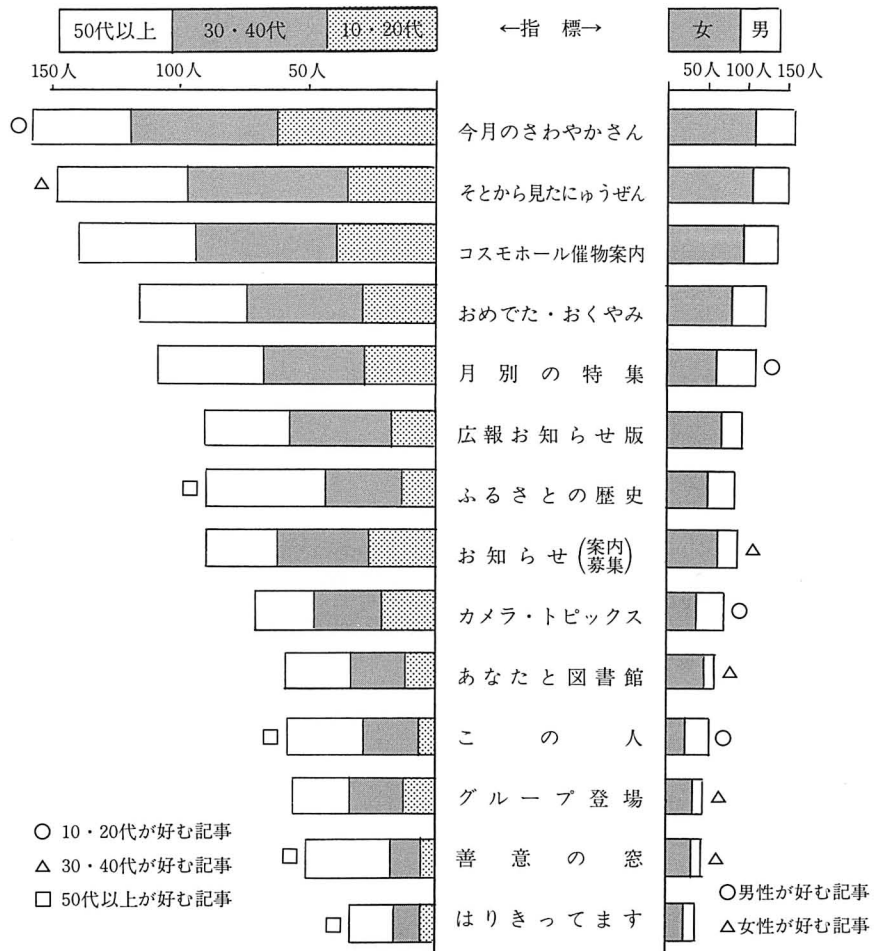
＜新設コーナー＞

- 表紙をマンガにしてみたら。
- 町にちなんだクイズを作り、景品を付けてみては。
- 子供向けの昔話コーナーを作る。
- 結婚案内コーナーや紙上見合いコーナーを設ける。
- 不用品コーナーを作ってみたい。
- おめでた欄に結婚した人も掲載してほしい。
- 今月のさわやかさんは女性だけでなく、男性も登場させて。ミセスでもいいのでは。

＜その他＞

- 広告のスペースはもったいない。
- それぞれの年代別にあった特集記事をのせてほしい。
- 町の行事や催し物を知ることができる。これからも豊富な話題を取り上げてほしい。
- 表紙の顔シリーズを続けてほしい。
- 入善弁の半数以上が知らない言葉。これからも続けてください。
- 外から見たにゆうぜんのスペースをもっと多くしてほしい。
- 有線テレビの普及を図ってほしい。

⑤ 「広報にゆうぜん」のどのコーナーに関心がありますか？



★ご意見に答えて……  
読みにくいという意見もたくさんありましたので、写真やレイアウト、表現の仕方を工夫していきたいです。  
自由な意見を述べる投書欄がほしいというのですが、みなさんからの投稿がほとんどないのが現状です。

アンケート調査の結果、次のことがわかりました。  
①ほとんどの人は「広報にゆうぜん」を知っており、「毎月読む」と答えた人は全体の8割強である。  
②若年層より年輩のほうが関心を持って読んでいます。  
③年代によって関心度に偏りのあるコーナーがある。  
④「月別の特集」を読んでいる人は全体の4割程度。10〜20代の人にはあまり読まない。  
⑤読者の意見コーナーの設置を望んでいる人がかなりいる。

参加型の行政を進めるためには  
広報紙の情報も行政からの押し付けでなく、みなさんがどんな情報を知っていたかというのかといった立場で情報を先取りし、提供していかなければなりません。今回のアンケートを有意義に活用し、みなさんの期待に応えていきたいと思えます。  
役場広報係

状態です。積極的な意見や要望をお待ちしています。  
広報の内容充実を図るために昨年4月から女性2人を含む町民5人による広報モニター制度も導入しています。任期は一年。地域の情報や広報にゆうぜんの編集にかかわってみたいと思われる人は広報係へ連絡してください。  
有線テレビやキャブテンシシステムについては多額の費用を要することもあり、その投資効果も十分に把握してから導入していきたいと考えています。

# 暮らしを彩るみなさんの声

## 町政懇談会の結果報告

町民のみなさんの声を直接行政に反映させようと、「町政懇談会」が11月16日から12月10日まで各地区で開催されました。この懇談会は地区が抱える問題や町政に対する要望や意見を伺い、新年度予算に反映させるために開かれています。各会場で論議された数多くの課題の中から主なものを取り上げ、町の対応策と併せて紹介します。

### 63年から入善小・中央通りの線が着工

#### 入善地区

##### ▼入善小学校の改築を早く

63年から着工する。1・2年目は校舎、3年目に体育館を建設する予定で、夢のある校舎にしたいと思っている。新校舎は2階建・瓦ぶきで日照をよくするため南向きとし、敷地の南側に配置する。コンクリートだけでなく、木を使用したあたたかみのある校舎を建設したい。

##### ▼中央通り線の早期着工を

中央通り線は昭和27年に計画され、30年以上経過していたが、63年から県事業で着手されることになった。

初年度は測量調査として2000万円を見込んでおり、延長850m、幅員16mの道路に生まれ変わる。完成には7、8年かかる見込みである。



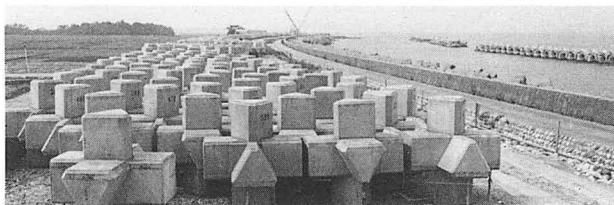
### 海岸を広げるために砂を投入

#### 上原地区

##### ▶海岸浸食の激しい吉原海岸の保全を

吉原海岸は建設省の直轄海岸で、現在まで波を防ぐために直立堤の建設を進めてきた。今後は海と人間との関係を深め、景観を高めるために海岸保全の見直しが求められている。

建設省では吉原海岸の本堤と離岸堤の間に砂を投入し、海岸を広げる試験を行っている。海岸全体の改良についても検討しているので国に強く要請、陳情していく。



### 舟見の温泉をリゾート地域に

#### 青木地区

##### ▼防火対策について

防火水槽の設置については、家屋の密集した所から着手している。国の防災町づくり事業の認定があれば3年度に実施する予定。町には現在、47の防火水槽があるが、設置困難な地区については実際の火災を想定した防火訓練などに力を入れている。

##### ▼町の観光対策は

町の観光については水と緑をPRしている。入善町には今までこれといった観光の目玉はなかったが、舟見の温泉を有効に利用したりゾート地域の開発計画の実現に向けて努力している。観光についての話し合いの場を設けることも検討しているので、みなさんの提案を期待している。



### 2000年国体を目指した体育施設に

#### 飯野地区

##### ▼富山県2000年国体に向けての体育施設整備計画は

県内35市町村すべてに競技種目を割りふりすることは困難であり、種目にこだわることなく宿泊や文化行事の開催などで各市町村が参加し、県民・町民とのふれあいを高めるよう町村長会で検討している。

町としても競技種目を誘致したいし、また、そのための体育施設の整備も必要なので検討している。限られた予算内ではあるが、今後2か年以内に運動公園に隣接する用地を買収し、2000年国体の受け入れ可能な体育施設の整備を議会とも相談しながら、町民のスポーツ指向に対応していきたい。



## 2パーセント上乗せの転作面積

### 小摺戸地区

#### ▼今後の転作計画について

今年から水田農業確立対策が新しくスタートしたが、米の消費も年々減少し過剰米が増加している。63年10月時点で米の持ち越しは約220万トと予想されるため、町の転作配分面積は今年度の84.6%から2%上乗せの88.1%を予想している。転作作物は現行の麦、大豆、飼料用作物、球根で対応する考えている。

また、国では転作未達成地区に米の奨励金や限度数量の削減というペナルティを課すので充分注意している。農地の集積等による規模拡大によって農業が成り立つようになり、農業後継者の定着を図りたい。

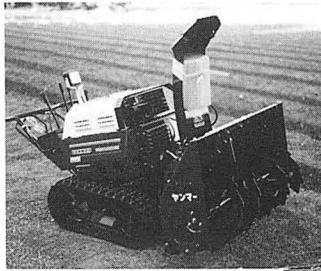
### 除雪機械に補助金が

#### 新屋地区

#### ▼除雪計画について

入善町は町道457.4の道路延長があり、除雪対象となる道路は345路線、196.4である。出動基準は積雪が10cm程度の場合で、通勤、通学など生活道路を優先的に除雪している。

町有除雪車11台と38の委託業者で早朝から実施しているが、家々が散在しているため細かな除排雪ができない地区もある。このため、町では昭和58年から「地域ぐるみ除排雪推進事業」で、小型除雪機械の貸し出しを行っている。今年度は新しく地区の実情に合わせた除排雪活動を進めるために、除雪機械の購入に対し補助金を交付することになっている。



## 人口の定着化を図るための施策

### 横山地区

#### ▶活性化を図るための企業誘致と住宅用地の造成

町の活性化を考えるには優良企業の誘致が最良の方法だと思う。しかし、すぐに企業誘致を図ることは困難であるが、昨年の11月に関西入善会が結成されたこともあり、これを機会に優良企業の誘致に努力したい。

企業誘致だけでなく、雇用者の住宅確保も必要であり、駅南住宅などの町営住宅を整備してきた。また、マイホームを求める人たちの受け入れ対策として宅地造成の必要も感じている。都市計画の代替地のこともあり、町としては用地の先行取得を行って、人口の定着化に力を入れたい。

## 教育効果の最も上がる小学校に

### 柵山地区

#### ▶小学校の統廃合と柵山小学校の改築計画について

教育問題審議会を63年に設置する方向で検討している。委員は20名程度で、各層から選出し、柵山小学校の統廃合や舟見中学校の存続を含めた問題を論議しながら方向づけを図っていききたい。新校舎と旧校舎の格差がないよう十分に配慮している。

学校問題は、行政サイドで強制するべきものではなく、子どもたちのことを考え、将来の学級数、生徒数など総合的に判断し、教育効果が最も上がるように地区民と協議検討していききたい。

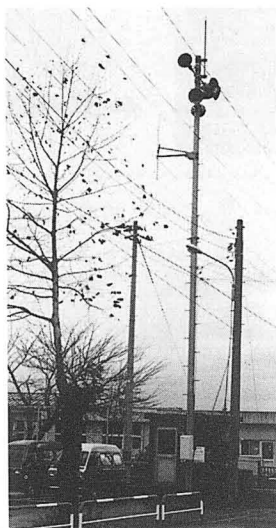
## 身近な情報の連絡もできる防災無線

### 舟見地区

#### ▼防災行政無線の使用法と有効利用について

放送の範囲を各地区に限定することもできるので、身近な情報の連絡に使ってほしい。地区局の鍵は区長宅に預けているので連絡をお願いしたい。

町では交通安全や火災予防、除雪などの行政用として平常時に使用しているが、朝日町や宇奈月町は1日に2〜4回常時使用している。みなさんからの要望があれば本町においても対応を図りたい。一部に聞こえない地区もあるとのことなので、専門家と相談したい。



## 遊歩道や花壇のある川べりを

### 野中地区

#### ▼舟川沿いに遊歩道や花壇を

舟川堤防沿いの道路は舟川が2級河川であることから県の管理道路であり、舗装にあたっては河川改修計画にそわないと許可にならないという規定があり、県との協議が必要である。

そこで、治水対策として「ふるさとの川モデル事業」により、河川改修の中に含まれないかということ、上今江での手づくり公園を含めた橋から200m及び県道から1000mを環境整備する候補地として、県に計画を提出し採択を期待している。

◆町政懇談会の報告書は区長会長宅に配布します。

借し出しも可能ですからぜひ一読してみてください。

☛ばかつく…ゲタをはいて雪道を歩くと裏に雪が付いて歩きにくくなる。歩くたびに雪が高がり、身長が高くなったような気になるが、ころびやすく、捻挫することもある。

### そとから見た にゅうぜん

昨年の11月、関西入善会が大阪で発足し初代会長になった佐藤光昭さん(ト一社長)。「今後ますます入善会を発展させていきたい」と張り切ります。



——まず自己紹介を——  
佐藤 横山が出身地です。横山青年団長のときに酪農組合を設立したり、町会議員のときに舟見・野中地区が転入合併したりしたことが思い出深いです。昭和47年にト一食堂富山店をオープンさせ、その後、金沢、京都、大阪に出店しました。昭和54年から大阪に住んでいます。私を取り巻く環境も随分変わりました。若い人たちと仕事をしていると、自分もこ



### ← 初顔合わせです 関西入善会が発足

関西地区に在住の町出身者が11月22日、「関西入善会」を大阪で発足させました。出席者は約80名、会員名簿を手に町の思い出話やお互いの近況報告などに花を咲かせていました。近畿地域2府3県で、たくさん入善町出身者ゆかりのかたがたがおられます。県内各町の県人会の中では、20番目に設立されたこととなります。

### ——本場のギョーザの味は… → にぎやかな中国語教室

「本場中国のギョーザを作ってみよう」と中国料理教室が11月8日、武村福祉会館で開かれました。

参加したのは中国語教室のメンバー11人。ギョーザの皮を作るのにみなさん悪戦苦闘していましたが、でき上がったギョーザを食べるときはさすがに満足気。クセになりそうな中国料理でした。



青島地区の農産加工グループ(代表・大角盛義さん)が大根を利用したぬか漬けに挑戦しています。

「あおしま漬け」と名付けられた漬け物は、4,700本出荷され「とってもおいしい」と大好評。1\*。250円で売っています。お正月に食べてみてはいかがでしょうか。

### ぬか漬けに挑戦

### ← 青島のブランド品作り



カメラ・トリックス  
カメラ・トリックス  
カメラ・トリックス

おくやみ

新舟	目下	青	入	東	東	五	入	木	墓	墓	上	新	中	新	新	春	墓	五	青	入	田	上	入	新	柵	舟	下	下	柵	住				
屋見	川	木	膳	狐	狐	郎	膳	根	木	山	木	野	屋	沢	屋	日	木	八	木	崎	田	区	野	区	屋	山	見	新	野	山	所			
白	三	杉	塚	吉	田	大	長	石	中	木	村	稲	宮	石	稲	米	小	真	中	万	松	小	上	前	山	林	白	吉	福	金	谷	保		
又	賀	沢	田	田	井	田	原	原	山	沢	中	村	腰	谷	山	山	堀	岩	山	丈	島	竹	田	田	本	又	田	田	長	長	長	長	長	護
範	幸	沢	浩	中	幸	幹	恒	恒	達	敏	利	村	谷	谷	山	博	岩	朋	島	島	直	和	和	英	又	田	田	島	島	口	口	口	護	
章	一	輝	聡	有	夫	夫	雄	雄	夫	博	勝	渡	敏	敏	正	幸	勇	一	文	正	樹	樹	保	保	昭	高	高	島	島	鉄	鉄	護		
長	長	三	二	長	長	二	二	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	二	二	長	長	長	長	二	長	長	長	長	長	長	長	続	
男	女	男	男	女	女	女	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	女	女	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	男	柄
嵩	智	大	菜	誌	綾	佳	亞	洋	拓	千	綾	謙	信	里	奈	み	有	和	奈	知	準	真	麻	圭	孝	文	佳	由	貴	名	名	名	名	
純	惠	莉	華	伸	野	乃	恵	紀	太	哉	春	介	吾	郎	美	悠	菜	ほ	都	樹	美	実	樹	子	愛	衣	子	祐	信	明	祐	香	前	

おめでた



◆そのこたー…そのことは。そう考えれば。考えたあとで話すこと。人が話をしている最中に割り込んで話を横取りするとき、「そのこたー」と使う。また、しみじみと話すときにも使う。



# ふるさとの歴史

## 貧農の借金と下肥

No.11



古文書には難解なもの少なくないが、鬼原家文書の中にある天保12年(1841)の「下麻買入帳」もその内容をつかむのに苦労した文書のひとつである。

表紙に記されている「下麻」を「下屎」(下肥)の誤りと結論づけるまでに結構時間がかかったが、特に分らなかったのは「たら」とも「たから」とも読める部分であった。いろいろ考えたすえ、これを「だら」と読むことによって、この帳冊がどんなものかすべて分るようになってきた。「だら」という語は今では余りなじみのないものとなってきたが、かつては当地方では肥料に使う大便を「だら」と呼んでいたことを思い出す人もいはずである。

下肥の買入れであるから、常識的には農業を営まない入膳や芦崎からと考えられるが、浦山新村の次郎左衛門が買入れているのは近くの百姓たちからである。彼は一樽、二樽と小便や「だら」を百姓たちから集め、その代金を一応米何升何合と記帳する。しかし、その肥料代は百姓たちには渡らなかつた。次郎左衛門は百姓たちに若干の金品を貸付けており、不足の年貢代などともに、下肥の代金をもって返済金の一部に充てさせているのである。

「下麻買入帳」から、貧農は排泄する大・小便までも汲み上げられ、借金の相殺に充てられていたことが分るが、わびしいことである。

郷土史家・奥田淳爾(吉原)

な若い時代があつたのかと懐しくなります。自分の選んだ道を精一杯進んでほしいと思つています。

—— 関西入善会が発足したことについて

佐藤 やつと念願がかなつたという感じです。結成したのは11月22日で、関西入善会の会員は150名。とてもにぎやかな会合になり、故郷「入善」を懐しみ大いに話はずみしました。これからも毎年11月22日に開催するので、町出身者で近畿地方に住んでおられる人はぜひ連絡してください(☎06-353-1707)。

—— これからの抱負を

佐藤 3万人が住む入善町の発展を望むとともに、関西入善会がこれからもずっと盛んな活動をしていければと思つています。大阪へ寄せられた際は、ぜひ声をかけてください。

カメラ・とびくす カメラ・トピックス カメラ・とびくす

## サンタのおじさん大好き 上原保育所でクリスマス会



上原保育所で12月17日、一足早いクリスマス会が開けられました。職員が扮するサンタクロースに子どもたちは大喜び。クリスマスにちなんだ歌やキャンドルサービス、サンタクロースからのプレゼントなど趣向を凝らした企画は保育所ならではの。

プレゼントされたカルタやコマ、縄跳びは今後、保育所で子どもたちが使用することです。みなさんの家のクリスマス、どうでしたか。

下飯野新	下飯野新	野中	浦山	木根	小舟	小舟	小膳	小膳	舟ノ	墓ノ	一山	新屋	横山	吉原	入膳	舟ノ	入膳	新屋	舟ノ	青木	住新
(11月)	(11月)	(11月)	(11月)	(11月)	(11月)	(11月)	(11月)	(11月)	(11月)	(11月)	(11月)	(11月)	(11月)	(11月)	(11月)	(11月)	(11月)	(11月)	(11月)	(11月)	(11月)
16日	16日	16日	16日	16日	16日	16日	16日	16日	16日	16日	16日	16日	16日	16日	16日	16日	16日	16日	16日	16日	16日
米嶋	蛭谷	大蔵	鬼原	川原	杉本	小路	西丸	東丸	中根	木根	千田	村上	舟ノ	前田	寺崎	亀田	船田	目出	戸出	能登	白又
12月	12月	12月	12月	12月	12月	12月	12月	12月	12月	12月	12月	12月	12月	12月	12月	12月	12月	12月	12月	12月	12月
15日	15日	15日	15日	15日	15日	15日	15日	15日	15日	15日	15日	15日	15日	15日	15日	15日	15日	15日	15日	15日	15日
受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付	受付
分)	分)	分)	分)	分)	分)	分)	分)	分)	分)	分)	分)	分)	分)	分)	分)	分)	分)	分)	分)	分)	分)
61	74	56	94	93	50	90	44	67	90	84	85	72	89	49	70	86	75	74	83	83	66
繁道	金太郎	松之助	文二	真耕	邦子	義憲	義二	勝久	久義	萩浦	立見	良一	徳助	昭子	泰シ	伊郎	みどり	一子	節子	彦作	文雄
氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
年令	年令	年令	年令	年令	年令	年令	年令	年令	年令	年令	年令	年令	年令	年令	年令	年令	年令	年令	年令	年令	年令
85	85	85	85	85	85	85	85	85	85	85	85	85	85	85	85	85	85	85	85	85	85

■にもん…煮物。料理教室では「お煮しめ」という。何でも「お」をつけていぬいと言うことがはやっている。「お箸」「お醤油」「お酢」なんでも「お」を付ける。「お鍋」に「おなす」を入れて煮ると「にもん」ができる。

# いよいよオープンします

## 地域交流ホーム デイ・サービスセンター

昨年6月から工事を進めていた「舟見寿楽苑地域交流ホーム」が完成しました。1月11日に落成式が行われ、翌日からみなさんに開放されます。ゆったりと温泉につき、日ごろの疲れをいやしてみませんか。

### ◆地域交流ホームでは……

幼児からお年寄りまで、だれもが気軽に利用できます。ゆったりとした大浴場の温泉、70畳の大きな集会所、娯楽設備の整った談話室でくつろいでください。

▼利用時間：午前10時から午後9時までと利用時間も長く、夕食後の家族の団らんにも、豊かな自然に恵まれた舟見山自然公園での軽レクリエーションの後などにと幅広く利用ができます。(冬期間は午前10時から午後5時まで)

▼利用料金：1日ゆつくりとくつろがれる人は、中学生以上500円。小学生は200円。

1回利用(2時間程度)の人は中学生以上250円、小学生は100円です。小学生未満はいずれも無料です。

### ▼無料解放日：地域交流ホームをより良く理解していただくため、1月12日から14日までの3日間(午前10時～午後4時)1回利用に限り無料解放になります。

▼休館日：毎週月曜日です。

### ◆デイ・サービスセンターでは……

65歳以上の虚弱老人や寝たきり老人を対象としたデイ・サービス事業も1月12日から始まります。

▼内容：送迎・入浴・給食など8種類のサービスで利用者にも大いに満足していただけたと思います。

▼費用：実費相当額1日、500円で利用できます。

▼利用手続きは：福祉課や民生委員宅にある利用申請書を福祉課へ提出してください。毎日、受け付けています。



## 募集

### 新春将棋・囲碁大会

▼将棋：1月10日(日)▼囲碁：1月17日(日)▼時間・会場：いずれも午前9時から入善町民会館2階和室  
▼参加費：一般1000円、小学生以下500円(昼食代含む)▼その他：入賞者には賞状と賞品を贈呈します。初心者も参加大歓迎。

### 町民スキー大会

▼期日：1月24日(日)▼時間：午前9時受付▼会場：宇奈月スキー場  
▼種目：大回転競技▼出場資格：町内在住者(小学生の部は5年生以上)▼申込み：1月18日(月)まで社会体育係へ。☎72-11000内線613

### 町民スキーレクリエーション

◆初心者から上級者まで楽しく滑るため、クラス別のスキー教室を行います。▼期日：2月3日(水)▼場所：県営ゴンドラスキー場▼時間：午前7時に役場からバスで出発▼参加費：1500円、昼食・リフト券は各自負担▼定員：50名(児童・生徒は除く)▼申込み：1月29日(金)まで参加費を添えて社会体育係へ。スキー教室のクラス別(上・中・初級・初心)も申し出てください。

# 善意の窓

あたたかいご芳志に感謝いたします。  
入善町善意銀行(敬称略)

## ◆社会福祉事業資金 (11月17日~12月10日)

入 膳	観音寺裏千家和楽会	50,000 <sup>円</sup>	慈善茶会収益金の一部
〃	荻浦宗勢社中	80,000	チャリティ茶会の収益金
青木新	松岡 文雄	50,000	亡母はるゑの供養
	入善ライオンズクラブ	50,000	チャリティバザーの収益金の一部を歳末たすけあい義援金に
入 膳	匿名	20,000	8・9月分
櫛 山	常福寺仏教婦人会	20,000	歳末たすけあい義援金として
入 膳	竹内 邦子	19,380	小銭をためて
	青木地区婦人会	15,000	「青木まつり」チャリティバザー収益金の一部
八 幡	北日本テクノロジー従業員一同	17,600	忘年会チャリティゲーム収益金
	入善町米消費拡大推進協議会	30,492	農業祭まつり収益金を
	入善組合マーケット	55,956	愛の募金箱より

## ◆入善町交通遺児の会へ

春 日	舟渡 桂	18,724 <sup>円</sup>	小銭をためて
-----	------	---------------------	--------

## ◆舟見寿楽苑へ

青木新	松岡 文雄	50,000 <sup>円</sup>	亡母はるゑの供養
舟 見	戸出 和男	100,000	亡父政次郎の供養
〃	舟見小児童会 高邑 和樹	20,000	募金の一部

## ◆新川むつみ園へ

浦山新	中易 雅人	200,000 <sup>円</sup>	亡父清の供養
入 膳	竹内美和子	10,131	
〃	養照寺小野常正門徒一同	20,000	米一握り運動

## ◆物品の部

幸 町	武田 久義	使用済切手 1,500枚	舟見寿楽苑へ
新 屋	高田 ヒサ	タオル 51本	
飯 野	飯野小児童会	使用済切手 5,400枚	上青小、黒東小、飯野小へ各 100個
入 膳	前田三奈子	使用済切手 500枚	
上 野	高口 智子	使用済切手 1,430枚	ルンビニ苑へ
柳 原	白雪会代表 杉原みどり	お手玉 300個	
〃	〃	タオル 100本	新川むつみ園へ
入 膳	久郷田花子	雑布 50枚	

# 雪と遊ぶなら西中学校へ

## 2月14日に初の雪つ子まつり



最近、雪に対して真正面から取り組もうとする市町村が増えてきました。町でも「雪に鍛え、雪に学び、雪に親しむ」をキャッチフレーズに、児童生徒を対象にした「第1回入善雪つ子まつり」を2

月14日(日)、入善西中学校グラウンドで開催します。

主な競技を紹介してみます。

- ▼雪上競技・ゲーム
- 宝さがし……小学3年生以下の部・フリーの部
- 親子ソリリレー……小学校3年生以下と父兄
- ミニスキーリレー……小学校4年生以上と一般
- 王様ジャンケン……参加者全員
- 3世代交流雪上ゲートボール……各地区3世代10名
- 雪像づくり……小・中学校の児童生徒と一般

※このほかにもいろんなゲームがあります。

## ▼ふれあいコーナー

- 出店……甘酒・おしるこ・うどんほか(出血価格でサービス)
- ふれあい豚汁……参加者全員に無料サービス

今回は以上のような催しですが、雪のあるなしで計画の変更も予想されます。少々の吹雪でも実施し、雪に強い入善つ子を育てるまつりにしたい考えです。コタツから離れて思いっきり走りまわる「雪つ子まつり」に家族そろって参加してください。詳しいことは2月の広報で紹介し



# 案内



農家のみなさんへ  
県では2月1日現在で、県内の全農家を対象に農業基本調査を実施します。

この調査は、県内の農家戸数、耕地面積、農業経営の状況などを明らかにする目的で、5年ごとに実施しています。調査員が2月1日前後にみなさんのお宅に伺い、聞き取り調査をしますので協力をお願いします。

## 違反建築を追放し 住みよい街づくり



悲惨な建築災害や居住環境の悪化を防ぐため、建築工事は必ず建築確認を受けてから工事に着手しましょう。(増築の場合は10平方メートル以上、新築の場合はすべて。その他改築、移転の場合も)違反建築物に対しては罰則の措置がとられます。連絡先は役場都市計画課 ☎72-1100 内線34

◆どかつせ…「よけて下さい」の意。命令調の「どけ」のていねい語。よりていねいに言う時は「どかつせまん」。ていねいに言っても東京では通じないので、相手はよけません。



# 私たちの広場

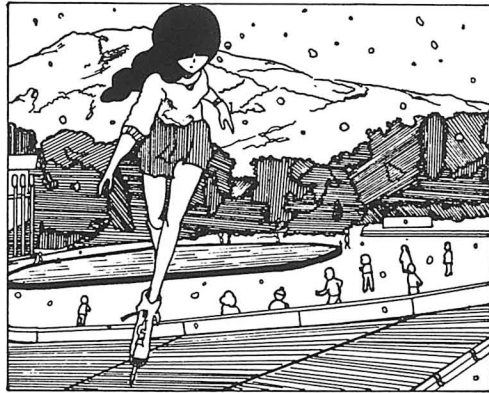


イラスト  
清水 俊介さん  
(入膳)

ご意見などを

お寄せください

この広場は——

●ご意見 ●イラストやマンガ ●グループの紹介 ●私の趣味……などに利用したいと考えます。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

広報担当係 ☎72-1100

内線 203

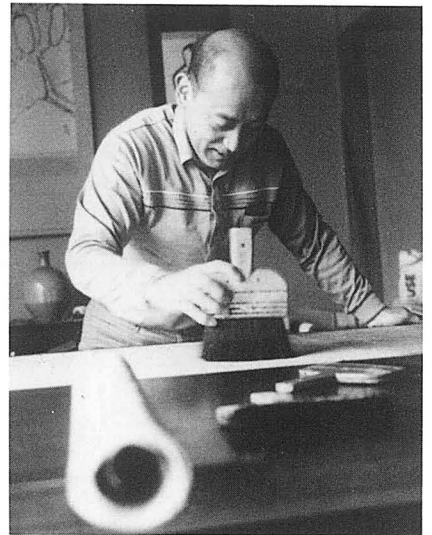
「私のような経験の浅い者から出直しをする機会にしたいですね。伝統技術の保存と向上に尽くすための責任を痛感します」と、控め目に受賞の喜びを話します。さまざまな職業分野で卓越した技能を持つ人を表彰する昭和62年度の「現代の名工」。全国100人の中に選ばれたのが三日市さんで、県内では40人目の受賞になりました。

「小学4年生のころから、表具師だった父の仕事を手伝っていました。高校を卒業した後も自然に父の跡をついだような感じですよ」と話します。



三日市茂朗さん  
(入膳15区・51歳)

## 「現代の名工」に選ばれる



▲「一生の間で同じ作品を直すことはほとんどありません」と話す三日市さん。

全国へお花を贈れます。



慶弔用生花・花束・花環  
お花の御用は——

### わしお生花店

職工会館通り  
TEL72-0766



養毛、ふけ、かゆみに  
カネボウの  
薬用紫電改

入善町中町(北銀前)

### 米沢薬局

TEL 72-0005番

てんこもり…山盛り。「ままでのんこもり腹たん」。ご飯の大盛りはうれしいものだ。どの人も最近お米を食べなくなってきた。米の消費拡大を訴えたい。てんこもりを食べよう。

グループ登場

しなやかな動作がすてき

杵屋社中

流れるような身振り手振り。最近ではジャズダンスやエアロビクスが大流行していますが、西田久秀さん（入善12区）宅の練習場では静かさの中の美を求め、日本古来の伝統を引き継ぐ日本舞踊を見る事ができます。

昭和52年に「民謡だどうして踊りがワンパターンになってしまったため、入善でも日本舞踊を習

ってみたい」という人が集まり、三味線、太鼓、長唄を含めた本格的な日本舞踊の会がスタートしました。

現在は男性2人、女性が5人とこじんまりとしたグループですが、練習の内容はとっても濃いようです。「基本はあいさつの仕方です。お辞儀で始まってお辞儀で終わるといってもいいくらいです。日本舞踊は頭で覚えようとしてはとても無理。体になじむまで練習することが肝心です」と西田さん。「上品さと動作の美しさにあこがれて入会しました。姿勢も良くなるし、健康にもいいようです」

「結婚式でよく披露するんですが、みなさんに大変喜んでもらえます」「とても奥深く、なかなか上達しないんです」と口々に話す会員のみなさん。

近いうちにコスモホールで発表会を開いてみたいというのがみなさんの夢。「男性にもどんどん和服を着てもらい日本の良さを見直してもらいたい」と話します。



ことぶきしきさんばそう ▲寿式三番叟をけい古するみなさん。



青塚 初郎さん (小摺戸・60歳)

肉牛で県下一

「やっぱりうれしいですね。一生懸命やったかがありました。愛情を持って育てることが大切です」と柔らかな顔つきで話す青塚さん。

昨年11月に魚津市で開かれた県畜産共進会で、青塚さんの「菊安土井」が肉用和牛の部で農林水産大臣賞に輝きました。体重754kg、体高136cm、胸囲はなんと238cmもある堂々とした体格。



▲マッサージすると、とても気持ち良さそうな顔をするそうです。

体形のバランスや毛並、肉の付き具合が審査の基準になり、参加した37頭の中でも抜群の成績を収めました。

「兵庫県から生後7か月で買った牛です。約2年間、世話をしましたが、この牛なら評価は高いと自信を持っていたんです」。

「特別な飼育方法ですか？日光浴と適度な運動でしょうか。毎日、ブラシをかけてマッサージュします」と顔をほころばせます。

昭和23年に、父親が農耕用の小牛を一頭買ってきたのがきっかけで、45年から本格的に肉牛の飼育を始め今までに約70頭を育ててきたとのこと。「好きでこの仕事を続けていますが、一番の悩みは後継者不足。これからも入善のコシヒカリと同様に、他県に負けない肉質のいい牛を育てていきたい」と目を輝かせる青塚さんです。

明けましておめでとう ございます

ニュージャパントラベル ☎74-0151

新年お楽しみ特報!!  
湯った〜り山中温泉の旅  
昭和63年1月16日(土)〜17日(日)  
会費 20,000円

大集合!! スキーヤ

- スキーバスシーハイル号 (毎日曜・祝日)  
 榎池スキー場 大人 3,500円、小人 2,500円
- エレガント AKAKURA  
 2月6日(土)〜7日(日) 26,000円
- ジョイフル志賀・野沢・苗場  
 22,000円より

◉みよい…美しい、きれい。お正月はお屠蘇やお節料理をいただき「みよい」着物を着てお宮まいり。今年も良い年でありますようお願い申し上げます。



# 今月の さわやかさん

No.49



大角由里子さん  
田中博歯科勤務  
(青島・22歳)

昨年の4月から田中歯科で受付をしています。白衣にあこがれていたのと、とってもうれしいんですが、初め頃は緊張の連続……。患者さんの名前を間違えて呼んだり、予約の時間が違ったりで大変でした。でも「持ち前の笑顔と明るさ」でカバーしているんですよ。

歯医者というところでも入りにくいイメージがあるため、明るい雰囲気作りに努めています。とにかく自分の歯は欠けがえのない財産。虫歯にならないよう歯磨きは欠かさないでください。

最近、運動不足気味なんです。水泳は全身運動に持ってこいなので、入善町にも年中泳げるような施設があったらいいですね。スイミングスクールがあれば毎日でも通いたいんですが……。

理想の男性は身長が高く、冷たい中にもやさしさを秘めた包容力のあるタイプで健康な人です。俳優でいえば三上博史。ちょっと欲張りすぎかな？

▼みなさん、広報担当者の目の前を真暗にする言葉を知っていますか。「広報紙なんて読んだことないよ」。そうです。この一言なんです。

▼12月に、青年議会のメンバーが「広報にゅうぜん」についてアンケートをしていると聞き、「弱ったぞ。自分の思っている以上に悲惨な結果が出たらどうしよう」と夜も眠れなかつたりして……。

▼アンケートの結果、広報にゅうぜんを知っている人や毎月読んでいる人が予想以上に多かったのはうれしかったのですが、その反面力を入れての特集記事はそれほど読まれていないようです。

▼企画の立て方が悪いのか、それともみなさんの町政に対する関心が低いのか……。いや、そのどちらでもない。きっと時代遅れの白黒印刷が悪いんだと締めつけています。今年も原稿用紙と辞書、そして締切日との格闘は続くようです。

## あなたと図書館

### ぜひ、一読を

#### 文学賞の受賞作品

☎72-1100  
内線622

昨年の主な文学賞受賞作品を紹介いたします。

今年も、あなたと素晴らしい本の出会いを期待します。

ク・ラバース・オンリー

- ▽谷崎潤一郎賞(第23回)
- ▽筒井康隆 夢の木坂分岐点
- ▽吉川英治文学賞(第21回)
- ▽宮本輝 優駿
- ▽吉川英治文学新人賞(第21回)
- ▽景山民夫 虎口からの脱出
- ▽江戸川乱歩賞(第33回)
- ▽石井敏弘 ターン・ロード
- ▽日本文学大賞(第19回)
- ＜文芸部門＞
- ▽開高健 耳の物語
- ＜学芸部門＞
- ▽阿川弘之 井上成美

- ▽大佛次郎賞(第14回)
- ▽山田晶 アウグスティヌス講話
- 大宅壮一ノンフィクション賞(第18回)
- 猪瀬直樹 ミカドの肖像
- 野田正彰 コンピュータ新人類の研究
- ▽日本推理作家協会賞(第40回)
- ＜長編部門＞
- ▽逢坂剛 カデイスの赤い星
- ▽高橋克彦 北斎殺人事件
- ＜評論その他の部門＞
- ▽伊藤秀雄 明治の短編小説
- ▽女流文学賞(第26回)
- ▽田辺聖子 花衣ぬぐやまつわる
- ▽日本SF大賞(第8回)
- ▽荒俣宏 帝都物語(全10巻)
- ▽新田次郎賞(第6回)
- ▽長部日出雄 見知らぬ戦場
- ＜小説＞
- いつもの寄り道
- 胡蝶蘭殺人事件
- 彼女と彼
- 幽霊船長
- 戦争特派員
- 懐かしい年への手紙
- 韃靼疾風録(上・下)
- 赤川次郎
- 山村美紗
- 落合恵子
- 河原晋也
- 林真理子
- 大江健三郎
- 司馬遼太郎
- 五木寛之
- 山本健吉
- 山田一郎
- 大野晋
- 佐多稲子
- 山本夏彦
- 望月一宏
- 竹西寛子
- 家田莊子
- ＜一般書＞
- 大人の時間(上・下)
- ことばの四季
- 坂本龍馬
- 日本語で一番大事なもの
- 小さい山と椿の花
- 「戦前」という時代
- 中学校は、いま
- 日本の恋歌
- 代議士の妻たち

### 新着図書案内

#### 今月の人口

人口	30,183(+12)
男	14,426(-2)
女	15,712(+14)
世帯数	7,755(+2)
( )内は前月比	
11月末日現在住民登録	

## 編集室

▼みなさん、広報担当者の目の前を真暗にする言葉を知っていますか。「広報紙なんて読んだことないよ」。そうです。この一言なんです。

▼12月に、青年議会のメンバーが「広報にゅうぜん」についてアンケートをしていると聞き、「弱ったぞ。自分の思っている以上に悲惨な結果が出たらどうしよう」と夜も眠れなかつたりして……。

▼アンケートの結果、広報にゅうぜんを知っている人や毎月読んでいる人が予想以上に多かったのはうれしかったのですが、その反面力を入れての特集記事はそれほど読まれていないようです。

▼企画の立て方が悪いのか、それともみなさんの町政に対する関心が低いのか……。いや、そのどちらでもない。きっと時代遅れの白黒印刷が悪いんだと締めつけています。今年も原稿用紙と辞書、そして締切日との格闘は続くようです。